

【通 信】

総 会 報 告

新型コロナウイルス感染予防のため、書面（電子メール）にて開催

1. 議題

(1) 2019 年度事業報告および決算報告

2019 年度事業報告

- ① 研究会・総会の開催（詳細は会誌 15 号【通信】欄参照）
 - ・第 1 回研究会・総会
2019 年 6 月 16 日（日）13:30～17:30 会場：北海学園大学
研究発表 5 件
総会：2018 年度事業報告・決算報告 2019 年度事業計画・予算案など
 - ・第 2 回研究会 主催：北海道民族学会、共催：旭川市博物館
2019 年 10 月 19 日（土）11:10～17:00 会場：旭川市博物館
展示室観覧 案内・解説：飯岡 郁穂 氏（旭川市博物館）
特別講演「アイヌ歌謡教材化奮闘記」
石田久大 氏（声楽家・元道教育大教授）
研究発表：4 件
 - ・北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区研究懇談会 卒論・修論・博論合同
発表会
2020 年 2 月 8 日（土） 11:00～18:40
会場：北海道大学 人文社会科学総合教育研究棟（札幌市） 研究発表：10 名
- ② 『北海道民族学』第 16 号の刊行（2020 年 3 月刊行、115 ページ）
論文 4、研究ノート 4、書評・紹介 5
- ③ シンポジウム等後援・共催
 - ・第 34 回北方民族文化シンポジウム（本会后援）
2019 年 10 月 5 日（土）・6 日（日）
会場：オホーツク・文化交流センター（網走市）
- ④ 新規入会 9 名

2019年度決算報告

(期首：2019年5月1日 期末：2020年4月30日)

収支報告

収入の部	予算①	実績②	差額②-①	備考
前年度繰越金	734,168	734,168	0	
会費収入				
当該年度会費	240,000	264,000	24,000	88人
過年度未収金	24,000	27,000	3,000	9件
先払い分	0	81,000	81,000	27件
小計	264,000	372,000	108,000	110件
会誌販売収入	10,000	7,200	△2,800	
雑収入	0	3	3	銀行利息
合計	1,008,168	A 1,113,371	105,203	

支出の部	予算③	実績④	差額③-④	備考
18、19年度会誌印刷費	300,000	241,433	58,567	会誌郵送費を含む
通信費	30,000	10,764	19,236	
文具・消耗品費	5,000	1,467	3,533	
アルバイト謝金	60,000	21,000	39,000	
講師謝金	25,000	10,000	15,000	
役員旅費補助費	30,000	15,000	15,000	
ホームページ管理費	23,240	23,300	△60	サーバー使用料 3,300円＋ 謝礼 20,000円
会場運営費	20,000	0	20,000	
予備費	60,000	22,195	37,805	学会日、チラシ印刷
雑費	5,000	4,306	694	
合計	558,240	B 349,465	208,775	

(単位：円)

2020年度への繰越金 $A-B=763,906$ 円

以上、監査の結果、適正に執行されていることを確認しました。

2020年6月5日

監査委員 小田 博志

2020年6月10日

監査委員 出利葉 浩司

(2) 2020年度事業計画および予算案

2020年度事業計画

1. 総会の開催（第1回研究会と同日開催）
2. 研究会の開催（2回：6月、10月）
 - 第1回研究会・総会：本日（Zoomによるリモート開催）
 - 第2回研究会：秋に伊達市で開催予定
3. 『北海道民族学』第17号の刊行（10月末日エントリー締切、11月末日原稿締切）

2020年度予算

予 算 案

収入の部	前年度実績	予算	備考
前年度繰越金	734,168	763,906	
会費収入			
当該年度会費	264,000	219,000	3,000円×73人(現会員は100人だが、2020年度会費の先払いが27件あるので、100-27=73人分を計上)
過年度未収金	27,000	6,000	
先払い分	81,000	0	3,000円×2件(現会員の会費未払い分)
小計	372,000	225,000	
会誌販売収入	7,200	10,000	
雑収入	3	0	
合計	1,113,371	998,906	

支出の部	前年度実績	予算	備考
会誌印刷費	241,433	150,000	前年度実績は15・16号の2号分。予算は17号分のみ形状(参考:16号印刷費+送料=140,620円)
通信費	10,764	12,000	
文具・消耗品費	1,467	5,000	
アルバイト謝金	21,000	60,000	会誌発送・編集、研究会受付等
講師謝金	10,000	25,000	共催イベント等
役員旅費補助費	15,000	15,000	運営委員会活性化
発表者旅費補助費	-	15,000	5,000×3名
ホームページ管理費	23,300	23,300	サーバー使用料(3,300円)、作業謝礼(20,000円)
会場運営費	0	50,000	研究会会場費等、合同発表会経費等
雑費	4,306	5,000	振込手数料、コピー代、茶菓代等
予備費	22,195	60,000	学会賞(2019年度)、広報費など
次年度繰越	763,906	578,606	
合計	1,113,371	998,906	

(単位：円)

(3) 総会議事

1. 2019 年度決算および事業報告、ならびに 2019 年度予算案について、原案通りに了承された（詳細は上記(1)(2)）。
2. 2019 年度学会賞について、特別賞を山田敦士会員に、奨励賞を石原真衣会員と加藤絢子会員に授与することが報告された。
3. 本年度第 2 回研究会は、10 月 31 日、伊達市にて開催する予定である。

* 会則の「総会の決議は、出席者の過半数の賛同によって決する」に準じ、議題に対する賛否連絡のあった方を総会の参加者とし、その過半数の賛同によって議決した。

2020 年度研究会（発表要旨は本号に掲載）

第 1 回研究会 新型コロナウイルスの感染拡大により中止

第 2 回研究会プログラム

日 時：2020 年 10 月 31 日（土）13:30～17:00

11 月 1 日（日）11:10～12:00（エクスカッション）

会 場：だて歴史の杜カルチャーセンター 2F 視聴覚室、集会室 2

【特別講演】

講 師：永谷 幸人 氏（伊達市教育委員会生涯学習課文化財係）
「17 世紀の有珠アイヌの生活と災害の影響」（仮）

【研究発表】

1. 宮本花恵（北海道立北方民族博物館）
「北海道における仏教寺院建立 一 小樽天上寺を事例に」
2. 佐々木史郎（国立アイヌ民族博物館）
「国立アイヌ民族博物館を開館してみて」
3. 蟬塚咲衣（北海学園大学）・佐々木理子（横浜国立大学）・浅妻佑軌（北海学園大学）・高橋佑惟（北海学園大学）・稲垣森太（奥尻町）・手塚薫（北海学園大学）
「場所の可視化と記憶地図」

第 2 回北海道民族学会・日本文化人類学会北海道地区懇談会・卒論修論博論合同発表会
共 催：北海道民族学会、日本文化人類学会北海道地区研究懇談会
日 時：2020 年 2 月 20 日（土）10:00～17:20
会 場：北海道大学

北海道地区の大学に所属する学生による、卒業論文・修士論文をもとにした 12 演題の研究発表があった。

訃報

北海道民族学会の顧問・元会長である津曲敏郎先生（享年 69 歳）におかれましては、令和 2 年 11 月 7 日に永眠されました。

津曲先生は、本学会設立の初期より学会の発展にご尽力くださり、2005 年からは 8 年にわたり第 6 代会長を務められました。その間、査読誌としての『北海道民族学』の整備や学会賞の創設、研究大会の年 2 回定例化など、今日の学会の基礎をお作りになりました。

津曲先生の学問的なご業績については、私などがここでことさら申し述べる必要もありませんが、満州語をはじめとするツングース諸言語を対象とした民族言語学的研究、さらに北方地域における類型的・比較的研究に多大な功績を残されました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げるとともに、生前のご貢献・ご尽力に心からの感謝を捧げます。

山田 敦士（日本医療大学）

北海道民族学会 学会賞規定

1. 北海道民族学会は、民族学、及びその関連分野で顕著な功績のあった者に対し、各年度に学会賞の募集・選定・授与をおこなう。
2. 学会賞は、北海道民族学会による若手研究者の育成と学術活動の促進・発展を目的とする。
3. 学会賞には、北海道民族学会特別賞（特別賞）と北海道民族学会奨励賞（奨励賞）を定める。
4. 学会賞候補者は、会員からの推薦（自推を含む）によって受け付け、運営委員会により受賞者を決定する。募集や選考の詳細については別に定める。
5. 学会賞（特別賞及び奨励賞）に選考された者には、賞状ならびに記念品を授与する。
6. 特別賞と奨励賞の対象は以下の通りとする。
 - (1) 特別賞
 - a. 候補者は、本会会員とし、年齢は問わない。
 - b. 候補者は、民族学及びその関連分野で、学術あるいは事業活動等において顕著な功績があり、現在も研究・教育・普及活動等を行っている者とする。
 - (2) 奨励賞
 - a. 候補者は、本会会員とし、応募時点での年齢が満 40 歳未満であること。
 - b. 候補者は、原則として前年度に学術雑誌等に発表した論文・資料等、またフィールドワークを含む研究活動等により、民族学及び、その関連分野において学術上の顕著な業績を上げ、将来が期待される者とする。審査に際しては、『北海道民族学』に掲載された論文・研究ノートを優先的な評価対象とする。
7. この規定は 2012 年度から適用する。

2020 年度新入会員

新井 拓馬
落合 いずみ
小南 光
小谷津 明歩
中村 絵美
廣中 美子
白 尚燁
前田 陽子
宮本 昌武

北海道民族学会役員 (2019 年 6 月改選)

会 長	平田 昌弘 (帯広畜産大学)
運営委員	手塚 薫 (北海学園大学)
	石井 智美 (酪農学園大学)
	甲地 利恵 (北海道博物館)
	佐々木 亨 (北海道大学)
	佐々木 史郎 (国立アイヌ民族博物館)
	田村 将人 (国立アイヌ民族博物館)
	出利葉 浩司
	中田 篤 (道立北方民族博物館 事務局担当)
	中村 和之 (函館工業高等専門学校)
	野口 明弘
	野手 修 (藤女子大学)
	林 美枝子 (日本医療大学)
	山田 敦士 (日本医療大学)
	小田 博志 (北海道大学)
監 事	出利葉 浩司
	小田 博志 (北海道大学)
顧 問	岡田 淳子 津曲 敏郎 岩崎 まさみ

北海道民族学会事務局

093-0042 北海道網走市字潮見 309-1

北海道立北方民族博物館 気付

中田 篤

Tel : 0152-45-3888

Fax : 0152-45-3889

dou-minzoku@hes.official.jp

<http://hes.official.jp/index.php>